## 星の在り処

君の影星のように朝に溶けて消えていく い行き先を失くしたまま想いは溢れてくる

った。 強さにも弱さにも この心は向き合えた きみ 君とならどんな明白が 来ても怖くないのに

ュたりある 二人歩いた時を 信じていてほしい

真実も嘘もなく 夜が明けて朝が来る <sup>ほしぞら あさ と</sup> 星空が朝に溶けても 君の輝きはわかるよ

さよならを知らないで 夢見たのは 一人きり あの頃の 君の目には 何が映っていたの?

ふたり 二人つないだ時を 誰も消せはしない

孤独とか痛みとか どんな君も感じたい もう一度 見つめ合えれば 願いはきっと叶う

を明け前 まどろみに 風が頬を 流れていく きみ こえ きみ かお すべ 全てを包んで満ちていく

思い出を羽ばたかせ 君の空へ舞い上がる 星空が朝に溶けても 君の輝きはわかるよ

愛してる ただそれだけで 二人はいつかまた会える